



大阪・京都教区報

発行責任者 久敬 晴高 主 教 地 事 務 所 大阪教区事務所 06-6621-2179 京都教区事務所 075-431-7204 通算号数 大阪486号、京都746号

# 聖霊降臨日の出来事・ある教会の誕生

司祭 ジョージ 林 正 樹

大阪聖ヨハネ教会では、今年の聖霊降臨日が創立133周年記念礼拝の日となります。当時の大阪府の政財界関係者により設立された女性学習会に西洋文化を教える指導者を推薦したのが、当教会第2代牧師のアメリカー人宣教師ジョン・マキム司祭(後に主教)でした。翌1888年(明治21年)にアメリカへ帰国した際、同年代のリーラ・ブル伝道師に出会い、ニューヨークの伝道局委員に推薦しました。そしてウイリアムズ主教と共に、大阪に到着しました。5月24日に女性学習会を初訪問、この日を当教会では創立記念日に定めています。

翌1889年(明治22年)10月に聖約翰教会婦人会の働



きとして聖ヨハネ学園が設立されました。チャリティ・バザーを日本で初めて開催、その収益の資金の一部に設立された

## 5月号の紙面

- ② ウイリアムス神学館入学礼拝
- ③ 大阪教区第126(臨時)教区会報告
- ④ 大阪教区東日本大震災10年記念の祈り
- ⑤ 再掲「つのはぶえ創刊の言葉」/伝道区紹介
- ⑥ 教会紹介/常置委員会・局長会議報告
- 諸記念/主教巡回予定

した。

「聖霊降臨日」(ペンテコステ)はイエス様の昇天の後に、聖霊が降り、教会が誕生したことを覚えるとともに、今もこの地上に聖霊が降ることを祈り求める主日です。復活されたイエス様は、弟子たちに現れ、「あなたがたに平和があるよ

うに」(ヨハネによる福音書20:19)と言われ、心は平安を与えられ、私たちが救われます。私たちが神様から託された使命を果たそうとするとき、自分自身の弱さや無力

あるよ(ヨハネによる福音書20:19)と言われ、心は平安を与えられ、私たちが救われます。私たちが神様から託された使命を果たそうとするとき、自分自身の弱さや無力

## 「神様とわたし」

この世に生を受けて74年、神様、疑い深いこんな私を見捨てず、お付き合ひ下さり有難うございます。否、良き者として送り出してください。思春期の生き辛さから、近くの教会に行きかけたのが15歳。神さまの存在は理解できなくても、イエス様が実感できなくて付かず離れず5年経ち、20歳のクリスマスに牧師の勧めで受洗することに。確信なきまま、他に縋るものもなく、只々、お救いください。その気持ちだけで。それから遥か彼方に遠く、受洗の負い目も加わって、重く辛い20年、私の魂は彷徨い続けました。40歳の私の荷は限界だったのでしよう。ある夜の不思議な体験で重荷はスーッと取り除かれ、身も心も軽くされ、イエス様が共に歩んで下さる新しい人生が始まりました。「神は真実な方です」「最後まで耐え忍ぶ者は救われる」神様、あなたの数々の言葉に私は生かされています。(初島聖十字教会 楠本 啓子)

さを感じるものです。この働きをやり遂げていこうとするときに、本当に不思議な導きや出会い、助けが与えられていくことを感じます。そのような時、神様が私たちの内にあって働いてくださったという体験をします。この出来事が聖霊の働きを弟子たちが受けたという聖書の記事の中にあることではないかと思えます。「聖霊降臨日」は、一致の霊が降り、宣教へと遣わされることを祈り求める日と言えるでしょう。また、聖霊降臨日は約束された聖霊を神様が私たちに送ってくださいの日です。み子イエス・キリストは昇天されましたが、聖霊が私たちと共にいてくださいます。聖霊の導きにより私たちに勇気と希望が与えられています。(大阪聖ヨハネ教会牧師・聖ヨハネ学園チャプレン)

# ウィリアムス神学館入学礼拝

## 成熟への道へ

去る4月7日(水)、ウィリアムス神学館入学礼拝が、聖アグネス教会礼拝堂で行われました。京都教区より小野恭子さん、平良子さんが入学、参列者の方々の篤い祈りと祝福に包まれました。

黒田裕館長は説教の冒頭、星新一さんの「ひとにぎりの未来」という短編集から、強盗を企て、警察に捕まらないようにと画策する3人の男たちの物語という、一見、神学館の入学式とは合致しないようなストーリーを紹介。しかし、この物語で展開される3人の強盗たちの姿、心の変化―裏切り、衝突、不信任感、和解、信頼―に触れ、それは様々な思いが交錯する神学校生活に通ずるものであると語られました。このような生活によって霊的な瀕死状態を体験するが、その体験を通して真に成熟した人へと向かうものであるという励まし、招きの言葉が与えられました。こ

れからの寮生活、学び、祈りの生活を通して、成熟の道を進みますように心よりお祈りしています。

(ウィリアムス神学館 教授 司祭 林和広)

## 抱負

主の導きにより大阪教区神学生としてこの4月からウィリアムス神学館で科目履修生として学ばせて頂くことになりました。心から感謝しています。本科生でないのは、私が既に神学校を修了し、その後神戸松蔭女子学院大学で長年キリスト教を教えてきた経歴を考慮して、磯晴久主教練から神学館で1年間学ぶようにのご指示を頂いたためです。黒田館長ともご相談し、聖公会論・礼拝学・聖書黙想などを受講することになりました。

この1年を私は神学館での学びや交わり、聖書黙想や祈りを通して、何よりもしっか

り神と向き合う時としたいと望んでいます。定年退職した神戸松蔭はキリスト教主義とはいえ日々の教育活動や雑務に忙しく、神と向き合うのはなかなか大変でした。聖職志願への導きは退職と前後して与えられたのですが、もう若くない上にここ数年来眼が悪くなってしまう、若い頃のように自分の思うように活動的に主に仕えることは難しいと思います。しかし、こうして導きを受けたということは主がおられるからに違いありません。それは一体何なのか私に与えられたミニストリを見極めるためこの1年を大切に用いたいと考えています。どうぞよろしく願っています。

(神学生 宮本憲)

## 編集部から神学生への転換

「今まで原稿依頼を『する側』だったのが、原稿依頼を『される側』になったのか」。神学校入学にあたり原稿依頼をされた時、思わず口に出た言葉です。今までは名前の上

に「編集部」と記載されていたのが「神学生」と3文字変わっただけで、自分を包んでいる空気がガラリと変わる…ひしひしと実感しております。

10年以上前、つのおえ編集部員となり、初めて本格的な「取材」に行ったのが、実はウィリアムス神学館入学礼拝でした。取材中、のん気な私でもメモを取る、或はカメラを構える手がガタガタ震えていたのは「神学校に入学する」という「言葉にし難い、ピーンと張り詰めた空気」を感じていたからでしょう。その時は後々、まさか自分が取材「される側」になるとは想像すらできませんでした。

つのおえ5月号が皆様のお手元に届く頃、私は目の前の課題に追われているでしょう。ギリシャ語、聖書内容試験等々…。私にとって未知の世界です。「どうしようもできない!」時もあるでしょう。どんな時も皆様から頂いている暖かいお支え・お祈りを思い起こし、神様に祈り、寄り頼む。決してそのことを忘れず、日々誠実に精進していきたいと思っております。これからも何卒宜しくお願

い致します。

(神学生 小野 恭子)

## 始まったばかりの道

イタリアでは頑張つての気持ち伝える時、インボッカ・アル・ループ「オオカミの口の中へ」という表現をします。それに対して相手側は、クレール・ピ・アル・ループ「オオカミなんてくたばってしまえ」と勇敢な言葉で返します。

私は幼い時、イタリアから帰国し、カルチャーショックでついでいけずに、下を向く日々が続き、毎日がまさに「オオカミの口の中へ」という体験をしました。社会人になって聖書を読み、お祈りをして、神様、イエス様の大きな存在を感じるようになりました。

これからは頑張つてと言われても、頑張るよと言える精神力を身に着けて、恵みがあれば、悩む人、悲しむ人、苦しむ人に寄り添っていただける師になりたいと思います。皆様のお祈りの元、歩んで行きます。未熟者ですがよろしくお願いたします。

(神学生 平 良子)

6面に新入生の写真を載せています。

大阪教区  
第126(臨時)教区会報告

去る3月21日15時より大阪教区主教座聖堂にて第126(臨時)教区会が開かれた。

磯晴久主教の開会演説に続き、春名英夫会計検査委員より会計検査報告がされ、辻潤(つじ) 財政局長より、第1号議案として2020年度日本聖公会大阪教区決算承認の件、第2号議案として2020年度大阪教区一般会計収支不足金処理の件について説明され、出席議員の賛成多数を得て承認された。

決算報告の中では、新型コロナウイルス感染症拡大予防のために公祷の中止を余儀なくされたことによる献金の減少をはじめ、教区の財政について今後の見通しが厳しいということが示された。

休憩ののち、教区会終了後に予定されていた大阪・京都特別協働教区運営委員会(以下、OK委員会)からの説明会を急遽教区会の中で行うことが提案され、協議し採決の末、可決された。

議長の名指によりOK委員

会委員長が司会となり、当教区会に陪席された京都教区の委員紹介に続き、2024年に両教区の合併を目指していることが改めて確認された。さらに当日配布された資料をもとに、合併に向けての諸課題として「Q&A集」が分かち合われ、高地(こうち) 敬主教(たかし)からは「京都事件」についてこれまでの簡単な経緯と、現在京都教区がどのようにこの出来事と向き合っているのか丁寧な説明がなされた。

この後の代議員からの質疑応答では、多様な意見が分かち合われた。OK委員会から、これまで毎教区会や教区報、OK委員会発行のニュースレター等で情報発信が行われたとの説明がされたが、直近では新型コロナウイルスの感染拡大による集会の自粛の影響もあり、十分に議論をする場を持っていないかったとの強い意見があった。

磯主教を中心に各教会巡回の説明会が始まっており、今後丁寧な情報共有と意思疎通の方法をともに祈り合い担い合うことを約束されたところで、18時10分に閉会祈禱をささげ、散会した。(書記局)

大阪教区  
東日本大震災10年記念の祈り

3月11日、東日本大震災10周年記念の祈りを大阪聖愛教会にておささげしました。一同じ時 想いを一つに 皆で祈りをいと、東北教区の式文に記されておりますように、大阪教区としても礼拝をおささげしたいという礼拝・音楽委員会の思いでした。

コロナ禍の折、磯晴久主教と礼拝・音楽委員のみの礼拝奉仕とし、非公開でしたので、教区として初めてのライブ配信の試行も行いました。聖愛教会の古澤秀利司祭、國分腆(くわぶんてん) 旺(おぼろ)さん、豊川雅章(とよがわみやあき)さんには当日と予行演習日も含め、奮闘してくださったことにお礼申し上げます。

午後2時15分、内田望(うちだのぞむ) 司祭の司式により、リモートでご参加の方々と共に、すべての逝去者、困難のうちにある方々を覚えて、祈りを始めました。私の頭の中でも、あの信じられない津波の光景が思い浮かび続けておりました。

磯主教は、説教の中で、東日本大震災は、地震・津波・



放射能という三重苦の大災害であったこと、死亡者不明者何名というような数字では表わせない、お一人おひとりに名前があり思い出があり人生があることをまず語られ、「きずな」「いのち」「忘れない」、この三つの言葉を覚えて黙想してください、とお話されました。特に「いのち」では、今日の聖書箇所である申命記より、「あなたは命を選びなさい。そうすればあなたもあなたの子孫も生きる」に触れられ、未来の子どもたちに負

の遺産を継がせないようにしなければ、と話されました。最後に、被災地では「忘れないからね」が挨拶になっていくようですが、私たちも忘れないで祈り続けたい。津波によって避難を強いられる人々の中に主イエスが共におられる。インマヌエル(主我らとともにいます)の主にならって生きたい。不安と大きな苦しみのうちにある方々に神の平安と慰めが豊かにありますように祈りましょう、と閉じられました。

午後2時46分、打鐘とともに1分間の黙祷をしました。代祷ののち、聖歌47番の歌詞を心に刻み、礼拝を終えました。私たちが思いと力を合わせて、困難のうちにいる方々と共に歩み続けることができ、祈ります。

尚、ライブ配信の参加者は50人余り、当日の献金1万4千円は管区の前発プロジェクトにおささげしましたことをご報告いたします。

(礼拝・音楽委員長  
大阪聖アンデレ教会  
小野田 富美子)

再掲 「つ のぶえ」創刊の言葉



「つ のぶえ合併以降、タイトルである「つ のぶえ」の由来について知りたいとの声がありました。「つ のぶえ735号」でもご紹介した創刊号(1951年3月25日号)の記事本文を再掲いたします。

(編集部)

創刊の言葉

「聖戦への備え」特別委員会

主 教 教 書 や 「 聖 戦 へ の 備 え 」 の 趣 意 書 に よ っ て 既 に ご 承 知 の よ う に 、 本 年 は 、 「 聖 戦 へ の 備 え 」 に 京 都 教 区 内 の す べ て の 教 会 が 一 致 協 力 す る こ と に な り ま し た 。 「 備 え 」 の な い 所 に は 、 何 事 も 成 功 し な い の で あ っ て 、 現 在 は 、 全 き 備 え の た め に 務 む べ き 時 だ と 思 い ま す 。 し か し こ の 為 に は す べ て の 問 題 に 対 し て 正 直 に 、 真 正 面 に 、 取 り 組 ま ね ば な ら ない の で す 。 前 途 に は 種 々 な

困難があります。

私達は、洗礼を受けて「キリストの旗下にありて勇ましく罪と世と悪魔とに戦う」兵卒となつたのですが、忠義な兵卒となる為には、先ず神の目的を知らなければならぬのです。神は、私達に多くのものを与えて、神御自身の目的を示して居られるのです。――聖書、祈祷書、教会、

信経、等々は、すべてそうなのです。――私達にとつて、

これ等のものは「聖戦」に参加するためにはなくてはならぬ「武器」なのです。この為に、これ等のものを通じて神が如何に私達に教えて居られるかを、知らなければならぬのです。この事がこの「角笛」が創刊された第一の理由なのです。ですから、「角笛」には必ず二、三の論文を掲載して、皆様が聖戦のための「武器」を鍛えられる助けをします。実際に「角笛」は皆様の聖戦への参加を合図する「ラッパの音」となるらんとして企画されたのです。

「角笛」創刊の第二の理由は、これを通じて特別委員会が何を考え何を為しているか、教区の教務局の各部分が何を計画し何を為しているか、又教区内の各教会がどんなよい事を為しているかを知って頂き、教区内の交わりを深めてすべての信者が一致協力して「聖戦への備え」をよりよくなすことが出来るためであります。教区内の信者が真に交わりを保ち一致協力しなければ、大きな働きは出来ないのです。

以上のような理由で「角笛」が創刊されたのですが、皆様にどんなものか知って頂くために第三号までは無料でお分けします。しかしその後は資金がないために、どうしても購読料を支払って頂かねばならないのです。皆様が「角笛」を皆様自身や教区にとつて存在の意義があると考えられるなら、連続購読して、よりよきものとなるよう援助してください。本紙に対する御意見や御批判があれば遠慮なくお聞かせ下さるようお願いいたします。皆様の御協力により、この「角笛」が一步一步充実したものとより発展し「聖戦への備え」がよりよく行われることを期待している次第です。(仮名遣いや漢字など、一部編集部によって変更しています)

京都伝道区のご紹介

京都伝道区長 司祭 大岡 創

京都伝道区は京都市内にあり「聖光」「復活」「下鴨」「聖マリア」「聖アグネス」「聖三三」「聖ステパノ」「聖ヨハネ」「桃山」の9教会と滋賀県の「大津」と「彦根」にある教会と合わせて11の教会があります。京都市内の教会には6教会に関連施設として幼稚園や認定こども園があり、他にも入院患者家族の滞在施設の働きを担う教会があります。定任教役者7

名と平安女学院出向のチャペルン2名の他、主教座聖堂付きの教役者などで構成されています。京都市内は教会間が近いので、ここ数年、教区主教からは教会同士の合同礼拝をするようにすすめられています。コロナの状況が落ち着いて、相互の交わり、つながりが深められますようにお祈りください。(京都伝道区長 大岡 創)



京都伝道区配置図

- ① 聖光教会      ② 下鴨基督教会      ③ 京都復活教会
- ④ 京都聖マリア教会      ⑤ 聖アグネス教会
- ⑥ 京都聖三一教会      ⑦ 京都聖ヨハネ教会
- ⑧ 京都聖ステパノ教会      ⑨ 桃山基督教会
- ⑩ 大津聖マリア教会      ⑪ 彦根聖愛教会

教会紹介 京都編

和歌山聖救主教会

和歌山聖救主教会の主日礼拝は牧師が不在になる毎月第2日曜日以外は、聖餐式を守っています。最近の普段の礼拝の出席はおよそ10人ほどです。

感染症の蔓延防止のため、施設にお住まいの方は外出を控えなければならぬなど、出席したくてもなかなか叶わない方があったり、教会に関心のある方があってもしばらくは礼拝にお誘いすることも遠慮しなければならぬなど、最近ではさびしく思うことも少なくありません。早く安心して礼拝に集うことができる日が来ることを願っています。

今はその日のために、誰もが集いやすい教会の姿について話し合っています。(司祭 鈴木 恵)



京 都 教 区

【常置委員会報告】 3/15(定期)

1. 報告事項

▼主教報告

- 新宮の(福)聖十字福祉会 マリア保育園および金沢の(福)聖ヨハネ会聖ヨハネ保育園が4月1日から保育所型認定こども園に移行した。
- 京都の(学)復活学園復活幼稚園が4月1日から幼稚園型認定こども園に移行した。
- 4月17日、中日本宣教協働区の4主教がzoomで今後の方向性について話し合った。

大 阪 教 区

【常置委員会報告】 4/23(定期)

I. 主教報告及び諸報告

- \* 主教は4月1日付でプール学院の理事長に就任した。
- \* 大阪聖三一教会の礼拝堂建替えに伴う聖別解除式は5月30日に延期された。
- \* ヒューム執事の説教試験も5月28日に延期された。
- \* 宮本憲教区神学生は水曜日と木曜日の科目履修生として学びを開始。ウイルソン司祭を指導司祭とする。

- し合った。
- ▼ 特別協働教区運営委員会 各ワーキンググループでQ&Aの最終調整に入っている。
- 財政ワーキンググループでは給与問題、教区分担金について、方向性が一致しつつある。

2. 協議事項

- 管区「原発のない世界を求めよう」(オンライン)への参加者について、人選を宣教局長に一任した。
- 日本聖公会婦人会感謝箱献金運営委員会チャプレンとして、出口 崇司祭を派遣する。

- 聖職候補生志願、推薦、認可、養成のプロセスに関わる常置委員会の役割について確認した。
- 若丹三教会での横領事件について、教区としての対応と若丹伝道区との関係性について協議した。(文責・常置委員会書記)

【局長会議報告】 4/28

1. 総務局報告

- ▼ 5月13日に文化庁担当者が「境内建物に関する届出」の現地確認の為に四日市聖アンデレ教会を訪問される。
- ▼ 4月20日(火)に2020年度会計監査が行われた。

- ▼ 第116(定期)教区会決議第3号の田辺聖公会の教会と幼稚園の土地等価値交換作業が終了した。
- 2. 宣教局報告
  - ▼ 4月8日(木)に礼拝部会をオンラインにて行った。
  - ▼ 保育園・幼稚園・こども園教職員研修部門は夏季の研修会をオンラインにて開催する方向で準備している。
- 3. 財政局報告
  - ▼ 2021年度教区経常費収支月次報告(3月31日)
- 4. 協議事項
  - ▼ 教役者家族奨学金制度について協議した。(文責・局長会議書記)
  - の対応ガイドラインが示される。
  - \* 台湾聖公会との第2期交流の持ち方について協議した。教会間の姉妹関係を持つことも検討する。
  - \* 原発問題プロジェクトへの教区代表派遣者について協議した。
  - \* 長期に開催されていない教役者会をオンラインと対面での併用開催で予定する。
  - \* 常置委員会以外の諸委員会への局長の参加資格について協議。陪席ではなく委員としての参加であり、教区規則に明文化する。

【総務局】 4月1日の聖金曜日礼拝と2日の聖金曜日礼拝の

【財政局】 今年から始まった

【協議事項及び主教諮問】

【OK運営委員会】 3月から

【中日本宣教協働区】 4月20

### 大阪教区関係教役者 6月逝去者記念聖餐式

6月9日 (水) 10:30~

- 3日 司祭 ロバート・マルコム・ミルマン (1945年加)
- 4日 司祭 オーガスチン 芦澤 光雄 (2002年)
- 8日 司祭 チャールズ・フレデリック・ワレン (1899年英)
- 10日 司祭 ウィリアム・ペンジェリー・ワンコンブ (1942年英)
- 11日 司祭 ジョージ・テンプシー (1960年英)
- 13日 司祭 ダニエル 植村 信久 (1980年)
- 15日 司祭 ステパノ 橋本 節 (1996年)
- 16日 司祭 アーウィン・ヘンリー・コレル (1926年米)
- 18日 伝道師 マルタ 榎内 晰子 (1946年)
- 19日 司祭 ベニヤミン 東 信行 (1943年)
- 20日 司祭 牧岡 鉄弥 (1919年)
- 22日 司祭 ルイス・パーキンソン・ヒル (1943年英)
- 29日 宣教師 エディス・メアリー・バーナウ (1944年英)
- 29日 主教 横田 道信 (1946年)
- 29日 宣教師 アリス・マリアン・コックス (1949年英)
- 30日 司祭 ヨハネ 荒木 久雄 (1988年)
- 30日 司祭 パウロ 水谷 博彦 (2008年)

\* 教役者逝去記念聖餐式は、毎月第2水曜日午前10時30分から、川口基督教会で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

### 京都教区関係逝去教役者 6月記念聖餐式

6月16日 (水) 10:30~

- 6日 司祭 曾根 精 (1929年)
- 9日 司祭 イグナシオ 柴田 通三 (2013年)
- 10日 司祭 エレミヤ 上松 興 (2004年)
- 13日 司祭 ダニエル 植村 信久 (1980年)
- 14日 司祭 河崎 直 (1994年)
- 16日 司祭 I.H.コレレル (1926年)
- 22日 主教 S.C.パートリッジ (1930年)
- 30日 司祭 ヨハネ 荒木 久雄 (1988年)

\* 教役者逝去記念聖餐式は、毎月第3水曜日午前10時30分から、聖アグネス教会で行われます。



#### 洗 礼

京都聖マリア教会 (4月4日)  
ケルビム 吉村 碧

#### 聖 婚

奈良基督教会 (4月3日)  
ヨハネ 塚本 優隆  
松本あゆみ

#### 逝 去 者

桑名エヒファニー教会 (1月31日)  
マグダラのマリア 加藤やすゑ  
西宮聖ペテロ教会 (3月28日)  
サムエル 田中 節朗  
大阪聖愛教会 (4月1日)  
マリア 矢島 弘子

四日市聖アンデレ教会 (4月2日)  
エリザベス 小坂しづか  
京都聖マリア教会 (4月8日)  
ヨシユア 立石 昭三

京都復活教会 (4月16日)  
パウロ 高橋 治一  
片岡 霊恵

大阪聖ヨハネ教会 (4月16日)  
アンナ 清水美穂子  
ヨハネ 大鉢 忍

レベッカ 橋本 敏子

魂の平安をお祈りいたします。

#### 主教巡回予定 (6月)

- 大阪
  - 6日 尼崎聖ステパノ教会
  - 13日 恵我之荘聖マタイ教会
  - 20日 高槻聖マリア教会
  - 27日 東豊中聖ミカエル教会
- 京都
  - 6日 八木基督教会
  - 13日 加悦聖三一教会
  - 20日 奈良基督教会 (堅信式)

#### ウィリアムス神学館新入生



右 小野 恭子 神学生  
中央 宮本 憲神 学生  
左 平 良子 神学生